

1. 科目名 (単位数)	基礎演習Ⅱ (1 単位)	3. 科目番号	GEBS2108
2. 授業担当教員	加藤 日出海		
4. 授業形態	演習、発表、グループ討議	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	<p>心理学は科学として在ることを示すことで生まれ、また経験と実践の学としても積みあげられてきている。学問としての心理学を学んでいくにあたり、心理学的なものの方や考え方を養うことは欠かせない。これは、先人の研究成果を正確に読み取り、自身の意見を論理的に組み立てることであったり、臨床心理学的な観点から人間理解を深めることであったりする。</p> <p>本講義においては、心理学の専門的内容を学び始める準備として、心理学の基本的なテーマを取りあげながら、基礎的な知識を身につけると同時に、学問としての心理学の視点・観点を身につけることをねらいとする。講義においては演習や議論、発表を通して、知識と同時に体験的な理解を深めていく。</p>		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 心理学的なものの方や考え方を体験的に身につけていく。 2 心理学の基本的なテーマについて基礎知識を学ぶ。 3 自ら学び、まとめる過程を通して、心理学的視点を身につけ、応用する力を養う。 		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	第8回の講義に際しては指定された論文を6部構成に分解して要約を作成し提出すること。		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】石黒圭著『この1冊できちんと書ける！論文・レポートの基本』日本実業出版社、2012。</p> <p>【参考書】小笠原喜康著『新版 大学生のためのレポート・論文術』講談社、2009。</p> <p>河野哲也著『レポート・論文の書き方入門』慶應義塾大学出版会、2002。</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)心理学的なものの方や考え方を体験的に身につけることができたか。 2)心理学の基本的なテーマについて基礎知識を学べたか。 3)自ら学び、まとめる過程を通して、心理学的視点を身につけ、応用する力を養えたか。 <p>○評定の方法</p> <p>学則で定められた単位取得の条件(3/4以上の出席)を満たしていることを前提として、授業態度(授業への積極的参加や発言)50%、試験にかわる課題レポート50%として算出した合計得点により成績評価を行う。</p>		
12. 受講生へのメッセージ	<p>講義は「問い」を重視する。講義中は良く聞き良く考え良く発言し、そして復習すること。ディスカッションやグループワーク等において、自主的・主体的かつ協力的に学習を進めること。</p> <p>以下の点について講義では守って欲しい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 講義に積極的に参加すること。積極的な姿勢を評価する。 2. わからないことはそのままにせず、質問すること。 3. 他の受講者の迷惑となる行為(遅刻、不必要な私語、携帯電話等)はしないこと。 		
13. オフィスアワー	初回講義時にお伝えします。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション	事前学習	シラバスとテキストの目次に目を通して質問を考えておく。
		事後学習	理解できたことをまとめる。
第2回	論文の構成	事前学習	テキスト第1章を読んで、論文の構成について考えをまとめておく。
		事後学習	学んだことをまとめる。
第3回	論文の構成：問う—目的	事前学習	テキスト第2章を読んで、論文の目的の項に書かれることについて考えをまとめておく。
		事後学習	学んだことをまとめる。
第4回	論文の構成：調べる—先行研究	事前学習	テキスト第3章を読んで、先行研究について考えをまとめておく。
		事後学習	学んだことをまとめる。
第5回	論文の構成：選ぶ—資料と方法	事前学習	テキスト第4章を読んで、資料収集について考えをまとめておく。
		事後学習	学んだことをまとめる。
第6回	論文の構成：確かめる—結果と分析	事前学習	テキスト第5章を読んで、研究の結果とその分析について考えをまとめておく。
		事後学習	学んだことをまとめる。
第7回	論文の構成：裏付ける—考察、まとめる—結論	事前学習	テキスト第6章を読んで、学術論文における考察と結論について考えておく。
		事後学習	学んだことをまとめる。
第8回	論文を分解して読み解く	事前学習	指定された論文を6部構成に分解して要約を作成してくる。
		事後学習	学んだことをまとめる。

第 9 回	論文の表現、正確な言葉選び	事前学習	テキスト第 9・10 章を読んで、論文の表現と言葉選びについて考えをまとめておく。
		事後学習	学んだことをまとめる。
第 10 回	正確な表記	事前学習	テキスト第 11 章を読んで、用語の正確な表記について考えをまとめておく。
		事後学習	学んだことをまとめる。
第 11 回	論文における専用の表現	事前学習	テキスト第 12 章を読んで、論文での専用表現について考えをまとめておく。
		事後学習	学んだことをまとめる。
第 12 回	論文の文体	事前学習	テキスト第 13 章を読んで、論文の文体について考えをまとめておく。
		事後学習	学んだことをまとめる。
第 13 回	論文における明晰な文	事前学習	テキスト第 14 章を読んで、論文での明晰な文章について考えをまとめておく。
		事後学習	学んだことをまとめる。
第 14 回	論文における明晰な文章展開	事前学習	テキスト第 15 章を読んで、論文での明晰な文章展開について考えをまとめておく。
		事後学習	学んだことをまとめる。
第 15 回	論文における書き手の責任、まとめ	事前学習	テキスト第 16 章を読んで、書き手の責任について考える。講義全体をふりかえる。
		事後学習	学んだことをまとめる。
期末試験			